

# 北の農職家

KITA NO NOUSYOKUKA

2026

3

No.351



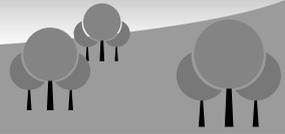
## JAつべつ青年部 第47回定期総会

開催日時：2月12日(木)  
開催場所：JA本所会議室





# JA情報館



## 日本オープンイノベーション大賞『選考委員会特別賞』を受賞！ 北の大地を拓く！JAつべつ×北見工業大学オホーツク地域を潤すスマート農業イノベーション

2月9日虎ノ門ヒルズにおいて、第8回日本オープンイノベーション表彰式が開催され、全国から100件近い応募の中から大賞候補に選定された結果、『選考委員会特別賞』を受賞しました。

【目的】 北海道東地区の中山間地域において課題となっている厳寒・積雪・電波不感と言った環境条件の下、農作物の担い手不足等を解決するためのスマート農業の導入を図る。

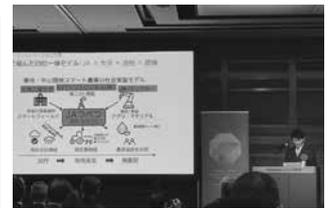
【内容】 北見工大の「発芽制御」・「AIによる作物認識」・「農作業支援ロボット」という地元大学発イノベーションの社会実装に向け、JAつべつ、NTTドコモビジネスと地域農機具メーカーのキュウホーが「四位一体」となって津別町発の寒冷地・中山間地スマート農業モデルを推進する。

【効果】 除草作業の負担を軽減する、作物列認識と自動走行制御を備えた「AIカルチロボ」や、寒冷地でも安定出荷が可能になる「温度応答型玉ねぎコーティング種子」といった学術成果を農業現場主導で実装に繋げる新たな農・産・学連携モデルの確立を目指す。

審査員のコメントとして、単にICT技術を活用するだけにとどまらず、品種改良にも取組み「全方位での持続的なスマート農業モデル」として、全体デザインがなされている点が評価されました。

※表彰式出席者

- ・JAつべつ 佐野組長 有岡囑託
- ・北見工業大学 川口副学長 浪越准教授 松沼事務局
- ・NTTドコモビジネス(株) 蛭間北海道支社長 生田部長 石崎課長
- ・(株)キュウホー 永井常務



## 種子馬鈴薯耕作組合 第62回定期総会を開催！

2月5日JA会議室にて組合員9名、役場1名、普及センター1名、JA4名の合計15名出席のもと、津別町種子馬鈴薯耕作組合（青山秀樹組長）は第62回定期総会を開催しました。

令和7年度事業報告として、(収穫基数989基、推定1,344t)軟腐病および高温による腐敗が入庫後に進行し再選別作業を実施しました。

防疫検査については無事全筆合格しており、広域連の選別作業は10月22日より開始し3月初旬まで行われます。現在までの正品歩留は平均88%となっています。組合の活動としては、実測・共同抜取・坪堀等を実施致しました。

令和8年度の事業計画として、良質な種子馬鈴薯生産に向け、栽培管理の徹底・栽培技術の確立向上に一層の取組を進め、より安全かつ安心される良質な種子馬鈴薯作りを目指します。適正な栽培環境整備と病害虫に対する適期防除の実施により種子馬鈴薯の品質向上等の取組を実施する旨の重点方針・役員改選による新役員体制が承認されました。

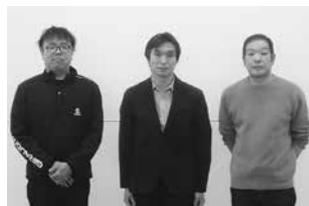
総会終了後、講師として美幌普及センター河田普及員より、令和8年産防除体系について、講習会が開催されました。

### 【新役員体制】

- 組 長：青山 秀樹
- 副組長：白木 嗣教
- 監 事：佐藤 伸也



▲青山組長



▲新役員体制





# JA情報館



## JAつべつ青年部 第47回定期総会を開催！

2月12日JA会議室にて、JAつべつ青年部（西原浩一郎部長）は部員28名出席のもと、来賓に佐野組長を迎え、第47回定期総会を開催しました。

食農教育活動として『アソビバ！つべつ』では子供達と一緒に「サツマイモ（3品種）」「ポップコーン」の2品目を作付し、鳥獣対策として畑の周りにネットを設置しました。調理実習は女性部とフレッシュ・ミズの協力のもと実施しました。

町内草刈り活動、廃プラ回収、出前授業活動（網走市立呼人小学校）、SNS活動報告、夏季スポーツ交流会（モルック）冬季スポーツ交流会（アームレスリング大会とボウリング）道内視察研修、JA・町イベント協力等積極的に実施しました。

又、講習会として、ファイナンシャルプランナーを講師に招き、ライフプランニングやNISA等の解説を受けて非常に実践的な内容で人生設計を見つめ直す良い機会となりました。

新事業の取組としては、JAびほろ青年部との合同研修会を開催し、オホーツク農業の概要についてオホーツク農協連 浅野専務理事より基調講演頂き、その後、各JA青年部より青年部事業の概要を説明し5グループに分かれ青年部活動や営農についての意見交換を行い部員間の交流を深めました。

8年度事業計画では、スローガンとして『青年部盟友の活動の意識を高める』事を掲げ、JA事業への協力、交流・研修活動、食育活動を中心に取組を進める方針が確認され、部員の新規加入3名・脱退6名の承認されました。



▲佐野組長



▲西原部長



## 女性部とフレミス二部合同で味噌作り講習会を開催！

2月6日食品加工研修センターにて、女性部員9名、フレッシュ・ミズ会員3名の合計12名が参加し、二部合同での味噌作りを行いました。

今年は、迫田彩由美さんを講師に招き、役割分担をして手際よく作業が進み、重量にして246kgの味噌を仕込むことができました。手作り味噌は、土用が過ぎれば食べられるので、高級味噌が熟成して出来上がるのが楽しみです。





# JA情報館



## JAつべつ女性部 第71回定期総会を開催！

2月9日JA会議室にて、部員13名、フレッシュ・ミズ会員3名の出席のもと、JAつべつ女性部（細川タケ部長）は、第71回定期総会を開催しました。細川部長が欠席の為、金一真由美副部長の挨拶後、来賓の中西参事から御祝辞を頂きました。

令和7年度事業報告として、私たちの暮らし・農業にとって非常に大変な1年となりました。物価高騰が家計を圧迫し、オホーツク管内を襲った記録的な猛暑は、作物の管理だけではなく健康を脅かす過酷な年となりました。

令和8年度の事業計画として、世代別・目的別の組織づくりの推進と、女性部組織の充実と活性化に取組、部員の意見を反映しながら「動く・学ぶ・創る・楽しむ」を主軸に全体活動を展開する活動計画が承認されました。

又、役員改選にあたり新役員体制が承認されました。

### 【新役員体制】

部 長：石川あけみ  
副 部 長：西原久美子、迫田 真弓  
事務局長兼会計：仲田 瞳  
監 事：細川 タケ



▲新役員（仲田瞳事務局長兼会計、迫田真弓副部長、西原久美子副部長、石川あけみ女性部長）



▲石川あけみ新女性部長



▲来賓：中西参事

## JAつべつフレッシュ・ミズ定期総会を開催！

2月4日JA研修室にて、JAつべつフレッシュ・ミズ（堂藤 友世会長）は、会員全員（7名）出席のもと定期総会を開催しました。

来賓の細川女性部長の挨拶に続き、議事に入り令和7年度の事業報告として、「お菓子作り講習会」や「日帰り研修会」「ハギレ布を使ったリース作り研修会」で、意見交換会等を実施し、女性部との二部合同味噌作りや豆腐作り、パン作り講習会、アソビバ！つべつ「料理教室」手伝い等への参加で、親交を深める事が出来ました。

令和8年度の事業活動として、会員数を増やすことを目標に、参加しやすく楽しめる活動を目指し運営します。意見交換会・研修会・研修旅行等の他、女性部行事にも参加します。原案通り全て承認されました。又、役員改選にあたり新役員体制が承認されました。

### 【新役員体制】

部 長：幾島 美幸 副部長：佐野 綾子 監 事：丸尾 明美



▲幾島美幸新会長





# J A 情報館



## 玉葱振興会 第54回通常総会を開催！

2月6日JA会議室にて24名出席のもと、津別町玉葱振興会（真木喜一会長）は第54回通常総会を開催しました。

議長に幾島大智氏が選出され、会員からは、会費の賦課（会員割等）の増額になった経緯及び広域連津別工場の選別機械等の現状を踏まえ、茎葉処理施設等の整備について計画的に関係機関と検討を進める旨、事務局より説明がなされましたが、原案通り全議案が承認されました。

令和8年度産玉葱の諸対策（各種料金等）についてや規約改正について、役員改選にあたり新役員体制についても承認されました。

総会終了後、岐阜中央青果(株)名畑課長代理より令和7年度産玉葱の市場販売情勢等の講演を行いました。

### 【新役員体制】

- 会 長：細川 直祐
- 副会長：丸尾 裕司、幾島 大智
- 理 事：兼平 秀人、池田 健太
- 監 事：金一 善紀



▲新役員体制



▲真木会長



▲細川直祐新会長



▲岐阜中央青果(株) 名畑課長



## 玉葱振興会青年部 第53回通常総会を開催！

2月6日JA会議室にて12名出席のもと、津別町玉葱振興会青年部（十河孝文会長）は第53回通常総会を開催しました。十河青年部長の挨拶と来賓の玉葱振興会 真木会長からの御祝辞を頂きました。特に質疑等は無く原案通り全議案及び役員改選にあたり新役員体制についても承認されました。

### 【新役員体制】

- 部 長：池田 健太
- 副部長：西原浩一郎
- 監 事：鹿中 充貴、柏木 豊



▲十河部長

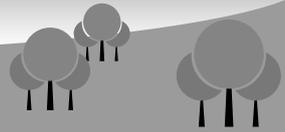


▲池田新部長・柏木監事





# JA情報館



## 肉牛振興会 第49回定期総会を開催！

2月17日JA会議室にて、津別町肉牛振興会（迫田隆会長）は、第49回定期総会を会員9名、役場1名、JA3名の合計13名出席のもと開催しました。迫田会長と岡本常務の挨拶の後、来賓として津別町産業振興課 十亀主査を紹介し議事に入りました。

会員からは、令和9年に予定している第13回全国和牛能力共進会の北海道開催に向けて視察及び懇親会を最大限参加することを確認しました。

尚、津別町肉牛振興会として、酪農振興会との協議連携及び津別町の畜産業発展並びに肉用牛生産基盤強化に向けて各種取組みを確認し、原案通り全議案が承認可決されました。



## JA常勤理事と青年部との意見交換会を実施！ ～地域農業の振興と地域リーダーを目指して～

2月12日JA会議室にて、JAつべつ青年部（西原浩一郎部長）は部員18名出席のもとJAより佐野組合長、岡本常務、中西参事の出席を頂き、JA常勤理事との意見交換会を実施しました。

佐野組合長の挨拶に続き、中西参事より令和7年度のJA事業の取扱状況の報告がありました。

協議事項として、農協の役員とは？（理事・監事の違いは）の説明に続き、JAに期待する事、お願いしたい事を中心に意見交換しました。

従来実施していた「産業まつり」の開催が終了した事により、ドライブスルー方式による地域応援「還元祭」をしています。JA独自の「感謝祭」の検討してはどうか。又、JA通常総会時に「記念講演」の開催を検討してはどうか。JA青年部としての意見が出され有意義な意見交換会を終了しました。



## 女性部とフレッシュ・ミズ二部合同で豆腐作り講習会を開催！

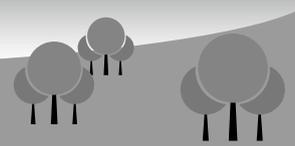
2月12日食品加工研修センターにて、女性部員7名、フレッシュ・ミズ会員2名、迫田彩由美さんの合計10名が参加し、二部合同での豆腐作りを行いました。

今年は、2月6日の味噌作り講習会に続き、講師として迫田彩由美さんを招き、役割分担をして手際よく作業が進み、12kgの大豆を加工し手作り豆腐を完成する事ができました。





# JA情報館



## 大矢根 督 理事ご逝去 追悼 酪農業界全体の活性化に尽力される



津別町活汲 418 大矢根 督 (52 歳) さんが、1 月 3 日ご逝去されました。故人は、昭和 48 年 4 月 11 日、父・大矢根憲太郎さん、母・富美子さんの 1 男 2 女の長男として出生され、活汲小中学校を卒業、美幌高校へ進学後、帯広畜産大学を卒業し、平成 12 年 2 月に絵津子さんとご結婚され 1 男 1 女に恵まれました。

夫婦力を合わせて、父が取り組んだ放牧酪農を引き継ぎ、2 度の海外研修を経て土作りを基本とした中規模集約放牧酪農を実践したことが評価され、平成 15 年に「農林水産大臣賞最優秀賞」を受賞されました。若き放牧酪農のリーダーとして、酪農業界全体の活性化に尽力されました。

令和 5 年 4 月から農協理事として活躍され、特に酪農業において適格な指導と実践的な助言を行い、酪農技術の発展に寄与し令和 7 年 4 月には自ら新規参入者を 1 人育て上げ、長男の聖人さんも新規就農し家業を立派に継いでいます。

令和 5 年より病魔に冒されながらも家業や農協理事としての職責を最後まで全力で続けられておりましたが、家族に見守られながらご逝去されました。

最後に改めて、大矢根 督さんのご冥福を心からお祈り申し上げます。

## カルビーポテト(株) 令和 7 年度地区懇談会を開催！

2 月 20 日 J A 会議室にて生産者 21 名、カルビー(株) 4 名、J A 3 名の合計 28 名出席のもと、カルビーポテト(株) による令和 7 年度地区懇談会が開催されました。

カルビー馬鈴薯生産組合 柏木組合長の挨拶の後、カルビー(株)生産企画課 榎木様より「現在の工場の稼働状況」について 本田津別支所長と安藤様より「2025 年度の生産状況からの考察」並びに気候変動への対応及び労働力不足への対応・省力化推進を目的に「取引要領の改定」について 野地宇都宮支所長より「関東・東北における馬鈴薯栽培」について説明を受けました。

最後に、懇談会終了後、引続き懇親会を開催し親睦を深めました。

又、カルビー馬鈴薯生産組合より、2025 産品種別粗反収入ベスト 3 の表彰が行われ、品種別の上位生産者に対し表彰状が贈呈されました。

### ◎2025 年産品種別粗反収入表彰

#### ○トヨシロの部

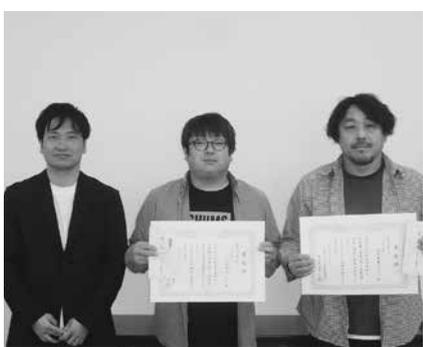
- 最優秀賞：(同)池田ファーム
- 優秀賞：(株)希来里ファーム
- 優秀賞：(有)仲田農場

#### ○ポロシリの部

- 最優秀賞：河本 衛
- 優秀賞：山辺 一記
- 優秀賞：長瀬 信一

#### ○スノーデンの部

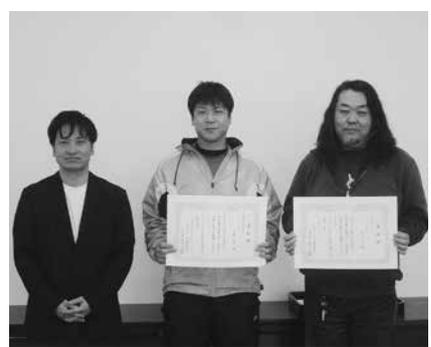
- 最優秀賞：千葉 充彦
- 優秀賞：藤原 英男
- 優秀賞：(有)すばる



▲トヨシロの部



▲ポロシリの部



▲スノーデンの部



▲柏木組合長



# 年金友の会情報

## 津別町年金友の会 第39回定期総会を開催！

2月27日JA会議室にて会員50名参加のもと、津別町年金友の会（山田照夫会長）は定期総会を開催しました。定期総会は、山田会長から「会員の皆さんからいろいろ意見を頂いて、会員相互の親睦を図り活動に参加して頂けるように今後も進めて参りたい」と挨拶を頂いた後、岡本常務より御祝いの言葉を頂きました。

総会議長に丸尾諭氏が選任され、提案事項全ての議案について満場一致の拍手を持って可決承認されました。

旅行事業については、(株)農協観光北見エリア 木村様より、旅行情勢について説明を受けました。令和7年度は28名の参加で1泊2日の日程で「十勝川温泉及び近郊での観光」の温泉保養を実施しました。令和8年度については、1泊2日で知床方面にて温泉保養を計画しています。

議事第4号 会則の改正及び役員選考規程の改廃については、役員地区割を「第1地区・第2地区・市街地区」の3地区に再編し、役員は、現役員による推薦又は役員会による選考とし、規程の改廃は承認されました。鹿中副会長の閉会挨拶にて総会を終了しました。

尚、総会終了後、昨年に引き続き、ビンゴゲームを開催し楽しい時間を過ごしました。



▲山田照夫会長



▲岡本常務



▲丸尾総会議長



▲総会の様子



▲総会の様子



▲ビンゴゲーム



### 令和8年度 各種行事開催予定

温泉保養 11月12日(木)～13日(金) 1泊2日 (予定)

#### ゲートボール大会

- 【1回】 4月16日(木)
- 【2回】 6月18日(木)
- 【3回】 7月16日(木)
- 【4回】 10月22日(木)
- 【5回】 11月19日(木)
- 【6回】 12月 3日(木)

#### パークゴルフ大会

- 【1回】 5月14日(木)
- 【2回】 6月11日(木)
- 【3回】 7月 9日(木)
- 【4回】 8月13日(木)
- 【5回】 9月17日(木)
- 【6回】 10月 8日(木)

#### 囲碁大会

- 【1回】 3月11日(水)
- 【2回】 5月13日(水)
- 【3回】 7月15日(水)
- 【4回】 9月 9日(水)
- 【5回】 11月11日(水)
- 【6回】 12月 9日(水)

## 会員募集中!!

年金友の会では、会員相互の親睦を図り、健康で明るい生き甲斐のある生活を送る事を目的に、今後も仲間との親睦や体力づくりの一環として、多数の会員が年金友の会の活動に参加して頂けるように様々な事業を開催して参ります。

また、新規会員(当JAで年金受給される方が対象)も常時募集しておりますので、知人・友人等お誘い合わせの上、地区担当役員又はJA事務局(金融共済課)までご連絡をお願い致します。年会費1,200円、会員特典として誕生日にお誕生日プレゼントを進呈しています。

生産者各位

## 令和8年度のてん菜作付けをご検討お願い致します。

### 今が作付け拡大のチャンスです！！

てん菜耕作への風向きが変わり、様々な支援が用意されております。  
これらにより、これまで以上に取り組みやすい作物となっております。  
てん菜の作付け面積維持・拡大は地域農業を支える大切な力です。  
ぜひ、令和8年のてん菜作付けをご検討ください。

#### ○ 直接支払交付金改定

##### ・ 数量払単価

5,070円 → 5,090円

##### ・ 基準糖分の引き下げ

16.6% → 15.7%

トン当たり578円増額します！！

改定により 令和7年よりも

5 t /10aなら 2,890円/10a の増額

6 t /10aなら 3,468円/10a の増額

7 t /10aなら 4,046円/10a の増額

8 t /10aなら 4,624円/10a の増額

### 国の支援

#### ○ てん菜生産基盤強化事業

##### ・ 褐斑病抵抗性品種切換え

2,000～5,000円/10a

##### ・ 直播栽培の導入

3,000円/10a

### 北海道の支援

#### ○ 重点支援交付金事業

##### ・ 畑作安定生産支援事業

1,300円/10a

※令和7年度作付面積に対して算出

### 【お問い合わせ・ご相談先】

日本甜菜製糖(株) 津別原料事務所

TEL : 0152-76-2661 阿部 : 070-4079-2586 奥山 : 090-3115-8563

# 営農課からのお知らせ

3月15日から4月15日までの営農技術

## 1 融雪材散布による融雪の促進

本年の土壤凍結深推定システムでは12月12日の根雪となった積雪量が多く、凍結深は4cm程度までしか浸凍していません。このため野良イモの存在する土壤深15cmまでは凍結が進まないことから大半の野良イモは来春萌芽して雑草化することが考えられます。馬鈴薯後の圃場については、除草剤を効率よく利用するなど野良イモの除去に努めて下さい。

融雪材の散布の判断は3月上旬の積雪深によりますが、山際や吹き溜まる場所など融雪の遅れそうな圃場では優先的に融雪促進を図って下さい。秋まき小麦では雪腐病の軽減や生育期間確保のため、早期の融雪を行う必要があります。特に昨年、莖数の少ない圃場や雪腐病防除が未実施のほ場は融雪を促進する必要があります。

また、たまねぎ・春まき小麦やてん菜・馬鈴しょの作付け予定の圃場も、は種作業や移植作業が遅れないよう融雪材を散布し融雪を促進し圃場の乾燥化を図って下さい。

融雪材は、日中にプラスの気温となり、雪解けが進む日平均気温が $-3^{\circ}\text{C}$ 以上の頃（平年では3月14日頃、昨年は3月10日頃）を目安に散布します。

融雪材は均一に散布せず、ムラに散布することにより、雪解けが始まった時に表面積が広がり、より融雪が促進されます。

たまねぎの早期移植作型を予定している圃場では、融雪の遅れによる定植作業の遅れ、老化苗定植による活着不良や初期生育不良、タネバエの被害等の恐れがあるので、融雪促進を徹底して下さい。



提供：北海道

## 2 融雪水の排除

融雪促進を行う場合、融雪水が圃場に停滞することがあるので、排水溝の状況を確認し、速やかに排除できるようにして下さい。秋まき小麦の圃場に融雪水が滞水すると、生育が遅れるほか、枯死しやすくなるため、排水溝が十分に機能するように整備する必要があります。

## 3 融雪材の散布量と回数

融雪材としては、防散融雪タンカル等を40～60kg/10aを散布する必要があります。融雪材の散布後に20cm以上の降雪がある場合は効果が劣るので、再散布できるよう、資材の確保に努めて下さい。

## 4 育苗ハウス等の設営

健苗育成には、床土の十分な乾燥と適期は種が重要です。そのためには、育苗ハウス設置場所の除・排雪を行い、早めにビニール張りを完了する必要があります。

この時期に降雪があった場合、厳冬期に比べて雪は倍以上の重さとなるので、こまめに雪下ろしをして下さい。

## 5 秋まき小麦の黄化症状対策

近年、縞萎縮病の発生が拡大しています。融雪直後から黄化症状は見られますが、肥料切れによるものや、水ヤケによる黄化症状と見分けがつきにくいです。縞萎縮病の黄化の特徴としては、葉にまだらに黄化がみられること、追肥をしても黄化が解消されないことがあげられます。秋まき小麦の黄化が気になる場合は、早期に起生期追肥を実施して、黄化葉が回復するかどうか確認して下さい。縞萎縮病は4月中旬から黄化が始まり5月中旬まで（次葉が覆うまで）黄化が気になります。土壌の菌に住み着くウイルスですので、その後の耕起作業等で他の圃場へ土壌を移動させることで拡大していきます。圃場間の作業機の移動に当たっては十分注意して下さい。



本年もコムギ縞萎縮病の検診を実施します。既に発生が確認された生産者の圃場は行いませんが、未発生生産者で黄化症状が長引く圃場は、検診用サンプルを採取させていただきます。

## 6 育苗管理（たまねぎ・てん菜）

育苗管理にあたっては、定植の遅れに備えて次の点に留意して下さい。

- (1) 温度管理は適温の範囲内で低めとして下さい。ただし、極端な低温管理は苗質の低下や生理障害の発生を招くため、あくまでも適温内で管理して下さい。
- (2) 灌水は控えめとしますが、極端に萎れさせないように管理して下さい。
- (3) 定植が遅れて肥料切れを起こしそうな場合には、液肥等で追肥を行う必要があります。

## 7 麦踏み

融雪した麦畑は、凍上（根浮き）や断根による茎数の減少が発生します（特に大豆の中のばらまき栽培は土壌に根しか入っていないので顕著）。融雪後、圃場が乾き次第（タイヤに土が付かなくなったら）タイヤローラーや平ローラー（ケンブリッジ等では麦の茎葉を傷つける）による麦踏みを行い、麦を鎮圧して下さい。

圧着することによって新根の発生が促され、茎数も増加します。また、麦踏みにより草丈も抑制されることから、倒伏防止効果も期待できます。

大豆後のばらまき栽培では、平ローラーは大豆刈り株の上にしかローラーがかからないため、タイヤローラーを使用して下さい。

注意：幼穂形成期（平年5月5日）以降にローラー掛けすると穂に障害が出る場合があるため、幼穂形成期前に終わらせて下さい。



# 防ごう農地崩落！

## 大切な農地を災害から守るために～

3月下旬に入り、急激な気温の上昇から一気に雪解けが進み、農地や取付道路の浸食や流失の危険性が生じます！

更に地盤の凍結が緩むと圃場の法面などの浸食も心配されますので、圃場を巡回・点検し、場合によっては、応急処置などを行ってください。

▽畑の表面水が集まる排水口は、越水や浸食されないように早めに排水対策を行う。※土のうやシートを準備する。

▽滞水しやすい場所は早めに溝切りを行う。場合によっては速やかにポンプ排水ができるように準備する。

▽側溝や明渠の支障物を撤去するなど流末の点検と整備・清掃を行う。



### ※公共道路や側溝への排水には十分注意しましょう！

…災害が発生した場合やその危険性が生じた場合、  
速やかに 町やJAへ連絡してください！…

放置し災害が大きくなると、その修復のため多大な復旧費用と手間がかかる事になります！

土砂流出は他者への影響も甚大となることから、一人ひとりがそのことを認識し、地域と連携した取り組みを行いましょう。

◎連絡先… ・津別町 産業振興課 TEL0152-77-8385(直通)  
・JAつべつ 営農課 TEL0152-76-3322

# 第一回臨時理事会報告

開催日 令和8年2月16日

## 報告事項

- ①組合員の動静について
- ②営農貯金の造成状況について
- ③令和8年度営農計画書の提出状況について

## 付議事項

- 議案第1号 令和8年度余裕金運用方針及び現金手持高基準額並びに当座預金預け先別在高の基準額の設定について
- 議案第2号 貸付金利率の最高限度について
- 議案第3号 信用供与の最高限度について
- 議案第4号 役員と組合の取引基準について
- 議案第5号 令和8年度役員報酬並びに支給方法について
- 議案第6号 令和7年度決算方針について

## 協議事項

- ①令和8年度事業計画の策定について（施設投資計画）
- ②地区懇談会の開催について



# 第一回理事会報告

開催日 令和8年2月26日

## 報告事項

- ①令和7年度決算監査報告について
- ②総務常任委員会の顛末について
- ③コンプライアンス・プログラムの実践状況について（下期）
- ④内部監査計画に基づく実施状況について（下期）
- ⑤令和7年度経営定期点検の実施状況について
- ⑥JAバンクの内部管理体制構築にかかる指針変更について
- ⑦特定組合員の経営状況について
- ⑧各作物の状況及び生産者団体の活動状況について
- ⑨各課報告事項について

## 付議事項

- 議案第1号 令和7年度自己査定結果について
- 議案第2号 繰延税金資産の減少及び税効果積立金の取崩について
- 議案第3号 貸付リスク管理積立金の取崩について
- 議案第4号 令和8年度対策組合員等の認定・解除について
- 議案第5号 令和8年度の特定組合員の供給認定について
- 議案第6号 令和7年度貸借対照表・損益計算書・剰余金処分（案）の承認について
- 議案第7号 令和8年度事業計画について
- 議案第8号 収支シミュレーション（確定版）の作成について
- 議案第9号 通常総会の開催について
- 議案第10号 令和8年度コンプライアンス・プログラムの設定について
- 議案第11号 令和8年度経営定期点検実施計画について
- 議案第12号 美幌地方広域農業協同組合連合会に対する貸出について

## 協議事項

- ①地区懇談会提案事項について

Facebook QR Instagram QR



JAつべつ青年部活動をSNSページにて随時更新中です！  
是非ご覧下さい！Facebook、Instagram



# 3月下旬・4月上旬の主な行事

3月16日	月	理事会	4月1日	水	経営会議
17日	火		2日	木	NBC経営者セミナー
18日	水	監査代替的調査(中央会)～19日	3日	金	
19日	木	農産合同総会	4日	土	
20日	金	春分の日	5日	日	
21日	土		6日	月	共済推進 ～8日
22日	日		7日	火	企画会議
23日	月		8日	水	監査代替的調査(信連)～9日
24日	火	特裁協議会総会	9日	木	
25日	水	人事異動辞令交付 新人職員研修 ～26日	10日	金	通常総会
26日	木		11日	土	猟友会津別支部総会・射撃大会
27日	金	農業法人会総会	12日	日	
28日	土		13日	月	
29日	日		14日	火	
30日	月	総会議案配布	15日	水	
31日	火	退職辞令交付 スマート農業研究会総会	16日	木	理事会
			17日	金	
			18日	土	

家計に優しく、どんなときも親身で頼れる!  
JAの自動車共済、ここがいいね!

①負担が軽くなる掛金割引が豊富。

自動車共済と自動車保険セットで加入すると	7%割引	自動車共済に保険料加入すると	5%割引
自動車共済として契約する所高金利特約自動車共済なら	10%割引	自動車共済と自動車共済なら	9%割引

②気になったとき、もしものとき、担当者に相談できて安心。

あなたに必要な保障をご提案

24時間365日事故受付

94.3%

キャンペーン期間 2025年4月1日～2026年3月31日

01524000 006966

JA 自動車共済

お見積りはさっとかんたん! ぜひお声がけ!

撮るだけで すぐ分かる

## JAで試してみるとおトク!

JAの自動車共済

今なら見積るだけで 総計1,000名に 素敵な賞品が当たる!

お見積りキャンペーン

さらに! 自動車保険証券をスマホで読み取るだけで 5倍!

JA 500円	JAアワン 300円	A賞 300円	B賞 200円
---------	------------	---------	---------

キャンペーン期間 2025年4月1日～2026年3月31日

詳しくは裏面をご覧ください!